

年度 2008 学期 後期	曜日・校時 水2 / 水3	必修選択 必修	単位数 1
授業科目/(英語名)	ドイツ語 II (German II)		
対象年次 1年次	講義形態 演習	教室	
対象学生(クラス等) 水2:F27・28 水3:Ld～f	科目分類 外国語科目(ドイツ語)		
担当教員(科目責任者) / E メールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー 担当教員: 小川眞由美 /Eメールアドレス: mayumi_o_k@ybb.ne.jp (送信時件名に「長大生」を明記のこと) /研究室:/TEL: /オフィスアワー: 各授業時前後 非常勤講師控室にて			
担当教員(オムニバス科目等)			
授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標 授業のねらい: 新しい外国語を知り、英語圏以外の文化に触れる。 ドイツ語の論理性に着目し、言葉全体を考えることにつながるようなドイツ語学習。 授業方法: テキストに沿って文法説明・練習問題など。 授業到達目標: 発音ができる。初級文法を理解する。初級のドイツ語表現ができる。			
授業内容(概要)/授業内容(毎週毎の授業内容を含む) 授業内容(概要) 毎回出席をとるときに返事をするだけでなく、問題に答えるあるいは自分から質問するなど一人一人の参加で成立する授業。 第1回 ドイツ語の歌 第2回 比較表現 第3回 再帰動詞 第4回 不定詞 非人称 第5回 動詞の三基本形 第6回 過去 第7回 現在完了 第8回 同上 第9回 受動態 第10回 同上 第11回 映画鑑賞 第12回 関係代名詞 第13回 同上 第14回 後期の復習 第15回 まとめの試験			
キーワード			
教科書・教材・参考書	教科書 F27・28クラス :河合・林・四ッ谷著 「はじめてのドイツ」(三修社) L d～f クラス :久保・Raab 著 「心に刻まれるドイツ語」(朝日出版社)		
成績評価の方法・基準等	定期試験 70% 授業への参加状況 30% を基本に総合的に評価する。		
受講要件(履修条件)			
本科目の位置づけ/学習・教育目標			
備考(準備学習等)			